

令和 7 年度

参 考 図 書

事業名： 特定都市河川浸水被害対策推進事業

工事場所： 竹原市 本町 四丁目

工事名： 大王地区浸水対策事業 大王調整地ゲート施設整備工事

建設リサイクル法 12 条 13 条 無

【添付書類】

- 総括情報表
- 本工事費内訳表
- 数量計算書
- 参考図 等

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 50 竹原市 00-08.01.01(0)	<<凡例> Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	F 下水道機械設備		
	当世代	前世代	
復興補正区分 前払金支出割合区分 週休補正区分 契約保証区分	00 補正なし 00 補正無し 00 補正なし 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
設備工（機器費）					Y1800F レベル1
ポンプ設備工	1	式			Y28003F レベル2
ポンプ設備工	1	式			Y280031F レベル3
設計技術費対象	1	式			Y48003101F レベル4
機器費	1	式			V1000 00
機器費	1	式			単第0 -0001 表
設備工					Y1900F レベル1
ポンプ設備工	1	式			Y29003F レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
輸送費	1	式			Y390031F レベル3
輸送費	1	式			Y4999 レベル4
輸送費	1	式			V2000 00
材料費	1	式			単第0 -0002 表 Y390032F レベル3
直接材料費	1	式			Y49003201F レベル4
材料費	1	式			V3000 00
補助材料費	1	式			単第0 -0003 表 Y49003202F レベル4
補助材料費 (率分)	1	式			SY49202F 00
労務費	1	式			機械設備 単第0 -0004 表 Y390033F レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般労務費	1	式			Y49003301F レベル4
一般労務費	1	式			V000000100 00
機械設備据付労務費	1	式			単第0 -0005 表 Y49003302F レベル4
機械設備据付労務費	1	式			V000000200 00
複合工費	1	式			単第0 -0006 表 Y390034F レベル3
複合工	1	式			Y4999 レベル4
複合工	1	式			V000000300 00
直接経費	1	式			単第0 -0007 表 Y390035F レベル3
機械経費	1	式			Y49003503F レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械経費 (率分)					SY49503F 00 機械設備 単第0 -0014 表
仮設費	1	式			Y390036F レベル3
仮設費 (率分) 水処理設備工	1	式			SY396F 00 機械設備 単第0 -0015 表
直接工事費					
共通仮設費率分					Z0010
計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
共通仮設費					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
据付間接費 計算情報…… 対象額…… 率……					
据付工事原価					
設計技術費 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
工事原価					
一般管理費率分額 計算情報…… 対象額…… 率……		機器補正率…			前払補正率… 対象額合計…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対象額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格計					
消費税相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					

施工単価表

型枠 SPK25040159 単第0 -0012 表
 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 1 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

鉄筋工 SS000099 単第0 -0013 表
 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満 1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満 I=1 - K=1 -			B=5 SD345_D13 E=1 - H=1 - J=1 -		

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 50 竹原市 00-08.01.01(0)	<<凡例> Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	G 下水道電気設備		
	当世代	前世代	
復興係数区分 前払金支出割合区分 週休補正区分 契約保証区分	00 補正なし 00 補正無し 00 補正なし 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
設備工（機器費）					Y1800G レベル1
電気設備工	1	式			Y28001G レベル2
電気設備工	1	式			Y280011G レベル3
設計技術費対象	1	式			Y28001101G レベル4
機器費	1	式			V1000 00
機器費	1	式			単第0 -0001 表
設備工					Y1900G レベル1
電気設備工	1	式			Y29001G レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
材料費					Y390012G レベル3
	1	式			
直接材料費					Y49001201G レベル4
	1	式			
ケーブル・電線					V000000100 00
	1	式			単第0 -0002 表
電線管類					V000000400 00
	1	式			単第0 -0003 表
その他材料					V000000500 00
	1	式			単第0 -0004 表
補助材料費					Y49001202G レベル4
	1	式			
補助材料費 (率分)					SY49202G 00
	1	式			電気設備 単第0 -0005 表
労務費					Y390013G レベル3
	1	式			
一般労務費					Y49001301G レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般労務費					V000000200 00
	1	式			単第0 -0006 表
技術労務費					Y49001302G レベル4
	1	式			
技術労務費					V000000300 00
	1	式			単第0 -0007 表
直接経費					Y390015G レベル3
	1	式			
機械経費					Y49001503G レベル4
	1	式			
機械経費 (率分)					SY49503G 00
	1	式			電気設備 単第0 -0008 表
仮設費					Y390016G レベル3
	1	式			
仮設費 (率分)					SY396G 00
	1	式			電気設備 単第0 -0009 表
直接工事費					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0010
計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
** 共通仮設費 **					
** 純工事費 **					
現場管理費					
計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
据付（技術者）間接費					
計算情報…… 対象額…… 率……					
据付（機 器）間接費					
計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
** 据付工事原価 **					
設計技術費					
計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…

本工事費 内訳表

** 工事原価 **					
一般管理費率分額					前払補正率…
計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
契約保証費					
計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
** 一般管理費計 **					
** 工事価格計 **					
消費税相当額					
計算情報…… 対象額…… 率……					
** 請負工事費計 **					

大王地区浸水対策事業 大王調整地ゲート施設整備工事
【機械設備】

数量計算書

広島県竹原市

据付け工人員総集計表

※端数処理（注）有効数字3桁、小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

		一 般 労 務 費					機械設備据付費	備 考
		配管工 (人)	普通作業員 (人)	溶接工 (人)	設備機械工 (人)	電 工 (人)	機械設備据付工 (人)	
機 器 等 据 付 工			2.77		2.56		25.01	
鋼 管 据 付 工								
鑄鉄管据付工	φ400以上							
	φ350以下							
小配管据付工	SGP・SGPW							
	VLP							
	SUS							
	VP							
	VU HIVP							
ダクト据付工	ダクト工							
	配管工							
合 計 (直接労務費へ)		↓ (人)	2.77 ↓ (人)	↓ (人)	2.56 ↓ (人)	↓ (人)	↓ 25 (人)	

機器等据付工集計表

※端数処理 (注)有効数字3桁、小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

条件	項目	機器名称	種別 (類)	単位重量 (TON/台)	台数 (台)	歩掛		据付工(人)		その他据付工(人)		輸送重量 (TON)	備考																																
						人/台	補正率	計算式	第1~6類	第7類 直材	機械設備 据付工			電工																															
									据付人	設備機械工																																			
<p>機器等据付け歩掛り分類表</p> <table border="1"> <tr> <th>分類</th> <th>分類目標</th> <th>機器等名称</th> <th>範囲</th> </tr> <tr> <td>第1類</td> <td>比較的高速回転の回転機器</td> <td>ポンプ・ブロー、電動機、減速機、真空ポンプ、空気圧縮機、エンジン、遠心送風機、遠心脱水機等</td> <td>1. 本体付属する弁以後の給油、給水等小配管は配管歩掛りによる。 2. 流体機器の吸込、吐出しファン以後は、弁または配管歩掛りによる。 3. 共通ベットのものはこれを含む。</td> </tr> <tr> <td>第2類</td> <td>芯出し調整の要な機器</td> <td>弁類(自動(電動・空気)弁呼び径100mm以上手動弁呼び径400mm以上)フルゲ油式乾式)電動機用抵抗制御器、水中ポンプ、ファン水中機械式環気機等</td> <td>1. 自動(電動・空気)弁呼び径90mm以下、手動弁呼び径350mm以下の弁類で、鑄鉄管配管中のものは、鑄鉄管歩掛りにより算出し、鋼管配管中のものは小配管歩掛りに含む。 2. 弁のファン 複合は配管歩掛りによる。 3. 付属するモータ、減速機等(ハルフトロー)を含む。</td> </tr> <tr> <td>第3類</td> <td>芯出し調整が必要な機器</td> <td>阻水扉、制水扉、塩素関係機器、スライダ等</td> <td>1. ハルフトローのあるものはこれを含む。 2. 配管を除いた油圧装置を含む。</td> </tr> <tr> <td>第4類</td> <td>貯留機器</td> <td>タンク類、塔類、スクリュー、熱交換器、スレープ類、ろ過器、鋼製等</td> <td>1. 取出しファン以後は配管歩掛りによる。</td> </tr> <tr> <td>第5類</td> <td>散気設備</td> <td>メンブレン式散気装置、高密度配置式散気装置等、散気板、散気筒(散気管)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第6類</td> <td>比較的低速回転で現場組立品のものが多いもの</td> <td>沈砂池機械、沈砂池機械、コンベヤ類、おハ、汚泥濃縮タンク機械、物上げ機械、脱水機(BP-加工)機械、機、機、機(ブレード、ファン、デイヤ)等</td> <td>1. 付属するモータ、減速機等駆動装置を含む。 2. 点検用歩留、階段は7類とする。</td> </tr> <tr> <td>第7類</td> <td>安全設備、架台類</td> <td>鋼製渡り手摺り、鋼製ふた類、管支持架台、防油塗網、点検歩廊、階段等</td> <td></td> </tr> </table>														分類	分類目標	機器等名称	範囲	第1類	比較的高速回転の回転機器	ポンプ・ブロー、電動機、減速機、真空ポンプ、空気圧縮機、エンジン、遠心送風機、遠心脱水機等	1. 本体付属する弁以後の給油、給水等小配管は配管歩掛りによる。 2. 流体機器の吸込、吐出しファン以後は、弁または配管歩掛りによる。 3. 共通ベットのものはこれを含む。	第2類	芯出し調整の要な機器	弁類(自動(電動・空気)弁呼び径100mm以上手動弁呼び径400mm以上)フルゲ油式乾式)電動機用抵抗制御器、水中ポンプ、ファン水中機械式環気機等	1. 自動(電動・空気)弁呼び径90mm以下、手動弁呼び径350mm以下の弁類で、鑄鉄管配管中のものは、鑄鉄管歩掛りにより算出し、鋼管配管中のものは小配管歩掛りに含む。 2. 弁のファン 複合は配管歩掛りによる。 3. 付属するモータ、減速機等(ハルフトロー)を含む。	第3類	芯出し調整が必要な機器	阻水扉、制水扉、塩素関係機器、スライダ等	1. ハルフトローのあるものはこれを含む。 2. 配管を除いた油圧装置を含む。	第4類	貯留機器	タンク類、塔類、スクリュー、熱交換器、スレープ類、ろ過器、鋼製等	1. 取出しファン以後は配管歩掛りによる。	第5類	散気設備	メンブレン式散気装置、高密度配置式散気装置等、散気板、散気筒(散気管)		第6類	比較的低速回転で現場組立品のものが多いもの	沈砂池機械、沈砂池機械、コンベヤ類、おハ、汚泥濃縮タンク機械、物上げ機械、脱水機(BP-加工)機械、機、機、機(ブレード、ファン、デイヤ)等	1. 付属するモータ、減速機等駆動装置を含む。 2. 点検用歩留、階段は7類とする。	第7類	安全設備、架台類	鋼製渡り手摺り、鋼製ふた類、管支持架台、防油塗網、点検歩廊、階段等	
分類	分類目標	機器等名称	範囲																																										
第1類	比較的高速回転の回転機器	ポンプ・ブロー、電動機、減速機、真空ポンプ、空気圧縮機、エンジン、遠心送風機、遠心脱水機等	1. 本体付属する弁以後の給油、給水等小配管は配管歩掛りによる。 2. 流体機器の吸込、吐出しファン以後は、弁または配管歩掛りによる。 3. 共通ベットのものはこれを含む。																																										
第2類	芯出し調整の要な機器	弁類(自動(電動・空気)弁呼び径100mm以上手動弁呼び径400mm以上)フルゲ油式乾式)電動機用抵抗制御器、水中ポンプ、ファン水中機械式環気機等	1. 自動(電動・空気)弁呼び径90mm以下、手動弁呼び径350mm以下の弁類で、鑄鉄管配管中のものは、鑄鉄管歩掛りにより算出し、鋼管配管中のものは小配管歩掛りに含む。 2. 弁のファン 複合は配管歩掛りによる。 3. 付属するモータ、減速機等(ハルフトロー)を含む。																																										
第3類	芯出し調整が必要な機器	阻水扉、制水扉、塩素関係機器、スライダ等	1. ハルフトローのあるものはこれを含む。 2. 配管を除いた油圧装置を含む。																																										
第4類	貯留機器	タンク類、塔類、スクリュー、熱交換器、スレープ類、ろ過器、鋼製等	1. 取出しファン以後は配管歩掛りによる。																																										
第5類	散気設備	メンブレン式散気装置、高密度配置式散気装置等、散気板、散気筒(散気管)																																											
第6類	比較的低速回転で現場組立品のものが多いもの	沈砂池機械、沈砂池機械、コンベヤ類、おハ、汚泥濃縮タンク機械、物上げ機械、脱水機(BP-加工)機械、機、機、機(ブレード、ファン、デイヤ)等	1. 付属するモータ、減速機等駆動装置を含む。 2. 点検用歩留、階段は7類とする。																																										
第7類	安全設備、架台類	鋼製渡り手摺り、鋼製ふた類、管支持架台、防油塗網、点検歩廊、階段等																																											
		2号流入可動堰	3	1.430	1	18.08	1.00		18.08			1.43																																	
		流出ゲート	3	0.570	1	9.71	1.00		9.71			0.57																																	
		鋼製加工品	7	0.523	1式	2.56	1.00			2.56			(輸送費へ)																																
		計							27.79	2.56		2.00	2.00 TON																																
		機械設備据付工×0.9							25.01				25.01 人																																
		普通作業員×0.1							2.77				2.77 人																																
		設備機械工								2.56			2.56 人																																
		電工											人																																

注)本表は、機械設備工事に使用される主な機種を分類掲載したものである。本表に掲載されていない機種を使用する場合は、分類目標により分類使用するものとする。

(端数処理)有効数字3桁とし、次の位及び少数点以下は切り捨てる。

[No.1据付け人工集計表へ]

鋼製加工品 集計表

【SS400 鋼製架台類】

※端数処理 (注)有効数字3桁、小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

項目	手摺・配管	手摺・配管	平鋼	鋼板	備考
	SGP 32A	SGP 25A			
1 流入可動堰設備2号調整池保安柵					
2 流出ゲート設備保安柵					
3 流入可動堰設備2号調整池手摺	9.605	24.012	8.000	0.503	
4 流出ゲート設備手摺	9.605	24.012	8.000	0.503	
小計	19.210	48.024	16.000	1.006	
数量合計	19.210	48.024	16.000	1.006	
単位重量	3.380	2.430	2.360	47.100	複合工費へ SS400鋼材加工費
鋼材重量計	64.929	116.698	37.760	47.382	a 266.769
端数重量(設計数量)	64.900	117.000	37.800	47.400	a 267.000
単位塗装面積	0.130	0.100	0.047	0.042	
塗装面積	8.437	11.700	1.793	2.012	a 23.942
端数面積(設計数量)	8.440	11.700	1.790	2.010	a 23.900
備考					

鋼製加工品 集計表

【 SUS304 鋼製架台類 】

※端数処理 (注)有効数字3桁、小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

項目	不等辺山形鋼(等辺山形鋼熱)		平鋼 FB 75×6	鋼板 PL 6t	SUS304 40S 20A	丸鋼 RB φ18	樹脂カプセル HP-12	寸切BN M12×150 (45° カット)	旗螺番 B-10064-2	錠前 C-1549-2-A	M18 ナット	備考
	L 100 × 75 × 6	L 50 × 50 × 6										
1 流入可動堰設備2号調整池保安柵	2.800	8.400	11.200	0.003	3.420	3.942		8	8	4	1	12
2 流出ゲート設備保安柵	3.400	10.200	13.600	0.003	4.488	5.256		8	8	4	1	16
3 流入可動堰設備2号調整池手摺								52	52			
4 流出ゲート設備手摺								52	52			
小計	6.200	18.600	24.800	0.006	7.908	9.198		120	120	8	2	28
数量合計	6.200	18.600	24.800	0.006	7.908	9.198		120	120	8	2	28
単体重量	8.133	4.480	3.580	47.580	1.810	2.030						
鋼材重量計	50.424	83.328	88.784	0.285	14.313	18.671						a 255.805
端数重量(設計数量)	50.400	83.300	88.800	0.290	14.300	18.700						a 256.000
												a
												a

鋼製加工品 計算書

No.	1	数量	1	材料規格	単体重量	個数	計算式		計	
名称	流入可動堰設備2号調整池保安柵			L100×75×6	8.133 kg/m	1.4*2	=	2.800 m	2.800 m	
別紙参照				L50×50×6	4.480 kg/m	1.4*6	=	8.400 m	8.400 m	
				FB75×6	3.58 kg/m	1.4*8	=	11.200 m	11.200 m	
				RB18	2.03 kg/m	0.657*6	=	3.942 m	3.942 m	
				SUS304TP sch40 20A	1.81 kg/m	0.144*18+(0.092+0.037)*6	=	3.420 m	3.420 m	
				PL6	47.58 kg/m2	0.09*0.03+0.025*0.02	=	0.003 m2	0.003 m2	
				M18 ナット					12 個	12 個
				旗螺番 (型番: B-1064-2ステンレス製)					4 組	4 組
				錠前 (型番: C-1549-2-A ステンレス製)					1 個	1 個
				樹脂カプセル HP-12					8 個	8 個
				寸切BN M12×150 (45° カット)					8 個	8 個
No.	2	数量	1	材料規格	単体重量	個数	計算式		計	
名称	流出ゲート設備保安柵			L100×75×6	8.133 kg/m	1.7*2	=	3.400 m	3.400 m	
別紙参照				L50×50×6	4.480 kg/m	1.7*6	=	10.200 m	10.200 m	
				FB75×6	3.58 kg/m	1.7*8	=	13.600 m	13.600 m	
				RB18	2.03 kg/m	0.657*8	=	5.256 m	5.256 m	
				SUS304TP sch40 20A	1.81 kg/m	0.144*24+(0.092+0.037)*8	=	4.488 m	4.488 m	
				PL6	0.00 kg/m2	0.09*0.03+0.025*0.02	=	0.003 m2	0.003 m2	
				M18 ナット					16 個	16 個
				旗螺番 (型番: B-1064-2ステンレス製)					4 組	4 組
				錠前 (型番: C-1549-2-A ステンレス製)					1 個	1 個
				樹脂カプセル HP-12					8 個	8 個
				寸切BN M12×150 (45° カット)					8 個	8 個

鋼製加工品 計算書

No.	3	数量	1	材料規格	単位重量	個数	計算式			計	
名称	流入可動堰設備2号調整池手摺			SGP 32A	3.38 kg/m		$1.4+1.72+1.98+2.42+0.498+1.587$	=	9.605 m	9.605 m	
別紙参照				SGP 25A	2.43 kg/m		$1.4+1.72+1.98+2.42+0.498+1.587+1.1*12+1.207$	=	24.012 m	24.012 m	
				FB50×6	2.36 kg/m		$1.4+1.72+1.98+2.42+0.48$	=	8.000 m	8.000 m	
				PL6	47.10 kg/m ²		$(0.215*0.215)*6+(0.215*0.15)*7$	=	0.503 m ²	0.503 m ²	
				樹脂カプセル HP-12						52 個	52 個
				寸切BN M12×150 (45° カット)						52 個	52 個
No.	4	数量	1	材料規格	単位重量	個数	計算式			計	
名称	流出ゲート設備手摺			SGP 32A	3.38 kg/m		$1.4+1.72+1.98+2.42+0.498+1.587$	=	9.605 m	9.605 m	
別紙参照				SGP 25A	2.43 kg/m		$1.4+1.72+1.98+2.42+0.498+1.587+1.1*12+1.207$	=	24.012 m	24.012 m	
				FB50×6	2.36 kg/m		$1.4+1.72+1.98+2.42+0.48$	=	8.000 m	8.000 m	
				PL6	47.10 kg/m ²		$(0.215*0.215)*6+(0.215*0.15)*7$	=	0.503 m ²	0.503 m ²	
				樹脂カプセル HP-12						52 個	52 個
				寸切BN M12×150 (45° カット)						52 個	52 個

鋼製加工品 計算書

No.	1	数量	1
名称	流入可動堰設備2号調整池保安柵		

平面図

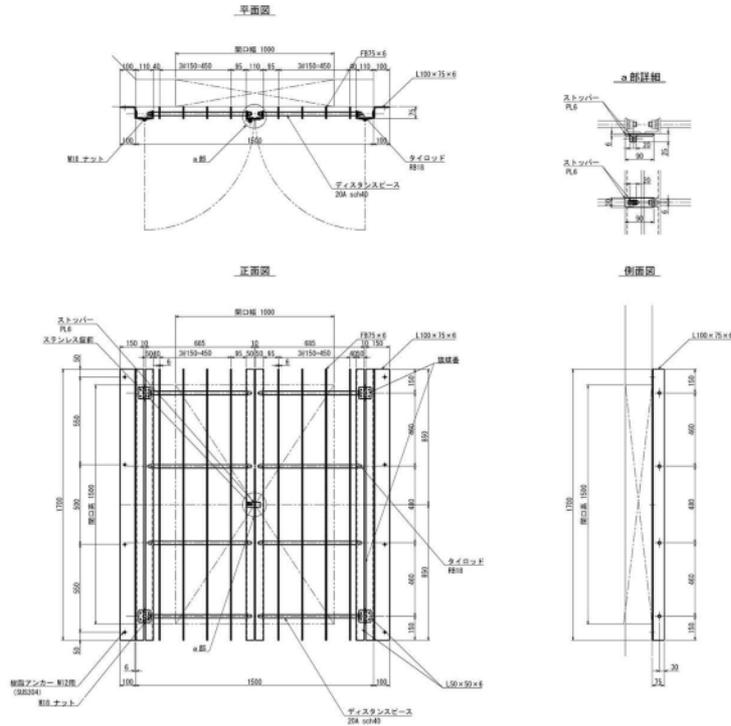
a部詳細

正面図

側面図

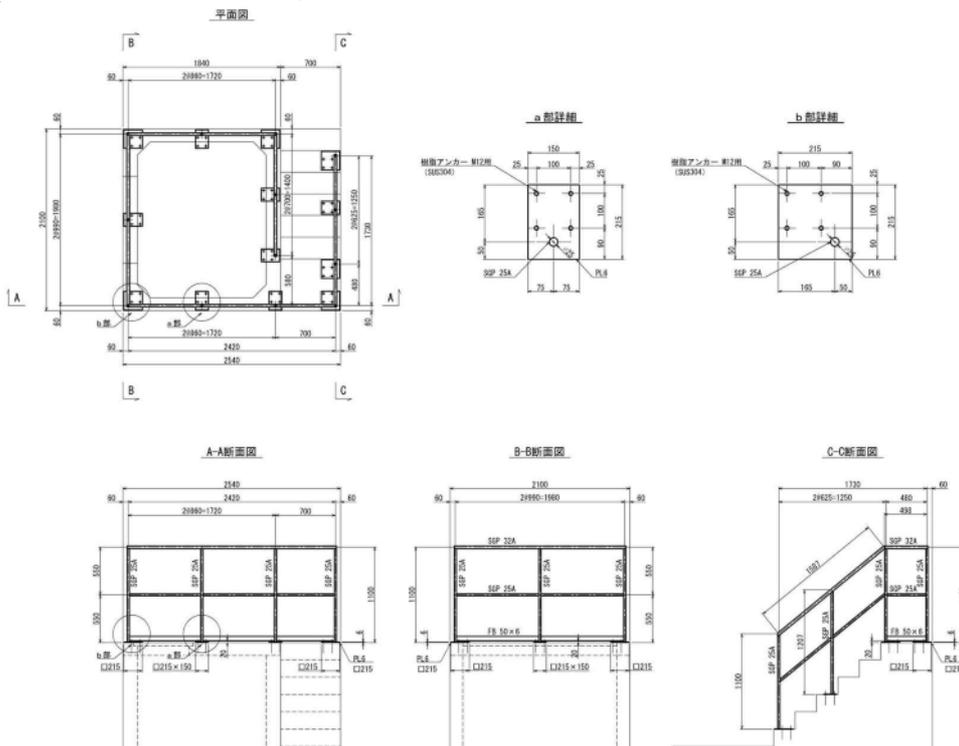
鋼製加工品 計算書

No.	2	数量	1
名称	流出ゲート設備保安柵		



鋼製加工品 計算書

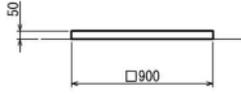
No.	3	数量	1
名称	流入可動堰設備2号調整池手摺		



複合工・仮設工 拾い表

※ 端数処理 (注)有効数字3桁、小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

No.	1	流入可動堰基礎	数量	1		
別途参照	鉄筋コンクリート	[取付部] $(1.8+0.25-0.15+0.15)*3.7-1.0*1.2*0.25=$ 1.282	レデックスコンクリート $\sigma=24N/mm^2$ スランプ=12	はつり 段区分	鉄筋	無筋
		[底部] $(1.8*1.25-0.15*0.15)*0.75=$ 1.671	2.953 m ³			m ³
			無筋コンクリート	はつり	鉄筋	無筋
						m ³
別途参照	モルタル充填工	厚さ20mm 配合 1:3	[取付部] $1.8*3.7-1.0*1.2+(1.0+1.2*2)*0.25=$ 6.310	型枠工	鉄筋	無筋
						6.310 m ³
		厚さ20mm 配合 1:3	(045*12+1.7*14+1.12*5+3.6*8+1.48*5)*0.995	鉄筋工		SD-345A D-13
						70.645 kg
別途参照	鉄筋コンクリート		レデックスコンクリート $\sigma=24N/mm^2$ スランプ=12	目元工		
						0.810 m ³
		0.9*0.9*0.05	レデックスコンクリート $\sigma=18N/mm^2$ スランプ=12	はつり	鉄筋	無筋
						m ³
別途参照	モルタル充填工	厚さ20mm 配合 1:3		型枠工	鉄筋	無筋
						0.180 m ³
		厚さ20mm 配合 1:3	0.9*4*0.05	鉄筋工		SD-295A D-13
						kg
別途参照	モルタル仕上工	0.9*0.9+0.9*4*0.05	厚さ20mm 配合 1:3	鉄筋工		
						0.990 m ²



複合工・仮設工 拾い表

※ 端数処理 (注)有効数字3桁、小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

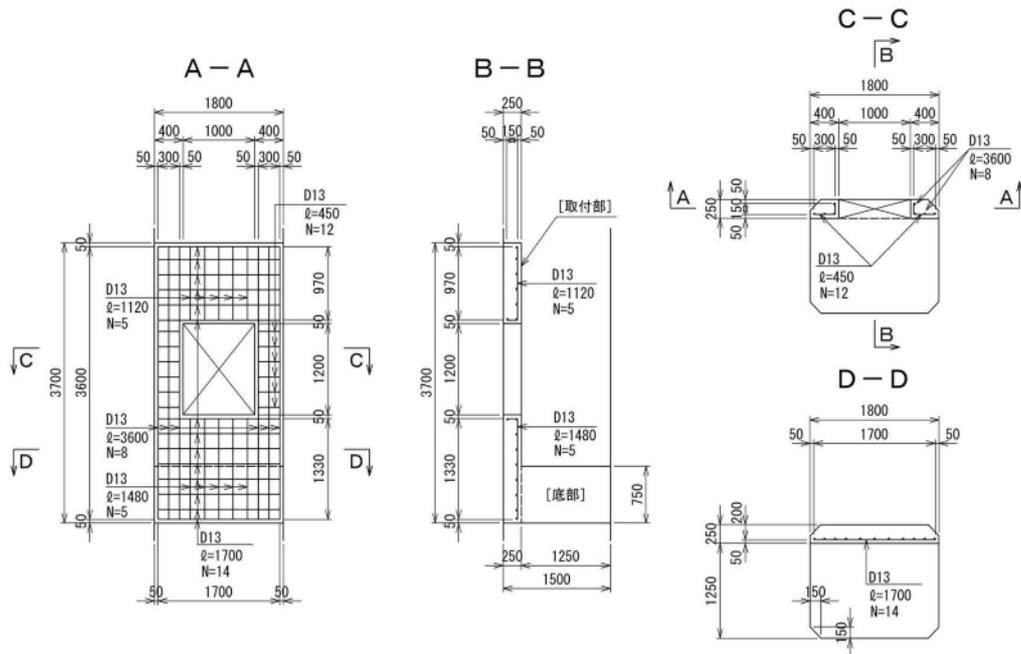
No.	3	流出ゲート基礎	数量	1		
別途参照	鉄筋コンクリート	[取付部] $(1.8+0.22-0.12+0.12)*3.9-0.5*0.5*0.22=$ 1.433	レデックスコンクリート $\sigma=24N/mm^2$ スランプ=12	はつり 段区分	鉄筋	無筋
		[底部] $(1.8*1.28-0.12*0.12)*1.133=$ 2.594	4.027 m ³			m ³
			無筋コンクリート	はつり	鉄筋	無筋
						m ³
別途参照	モルタル充填工	厚さ20mm 配合 1:3	[取付部] $1.8*3.9-0.5*0.5+0.5*4*0.22=$ 7.210	型枠工	鉄筋	無筋
						7.210 m ³
		厚さ20mm 配合 1:3	(3.799*10+2.037*3+1.403*3+1.7*24+0.67*6)*0.995	鉄筋工		SD-345A D-13
						92.664 kg
別途参照	鉄筋コンクリート		レデックスコンクリート $\sigma=24N/mm^2$ スランプ=12	目元工		
						0.810 m ³
		0.9*0.9*0.05	レデックスコンクリート $\sigma=18N/mm^2$ スランプ=12	はつり	鉄筋	無筋
						m ³
別途参照	モルタル充填工	厚さ20mm 配合 1:3		型枠工	鉄筋	無筋
						0.180 m ³
		厚さ20mm 配合 1:3	0.9*4*0.05	鉄筋工		SD-295A D-13
						kg
別途参照	モルタル仕上工	0.9*0.9+0.9*4*0.05	厚さ20mm 配合 1:3	鉄筋工		
						0.990 m ²



複合工・仮設工 拾い表

※ 端数処理 (注)有効数字3桁、小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

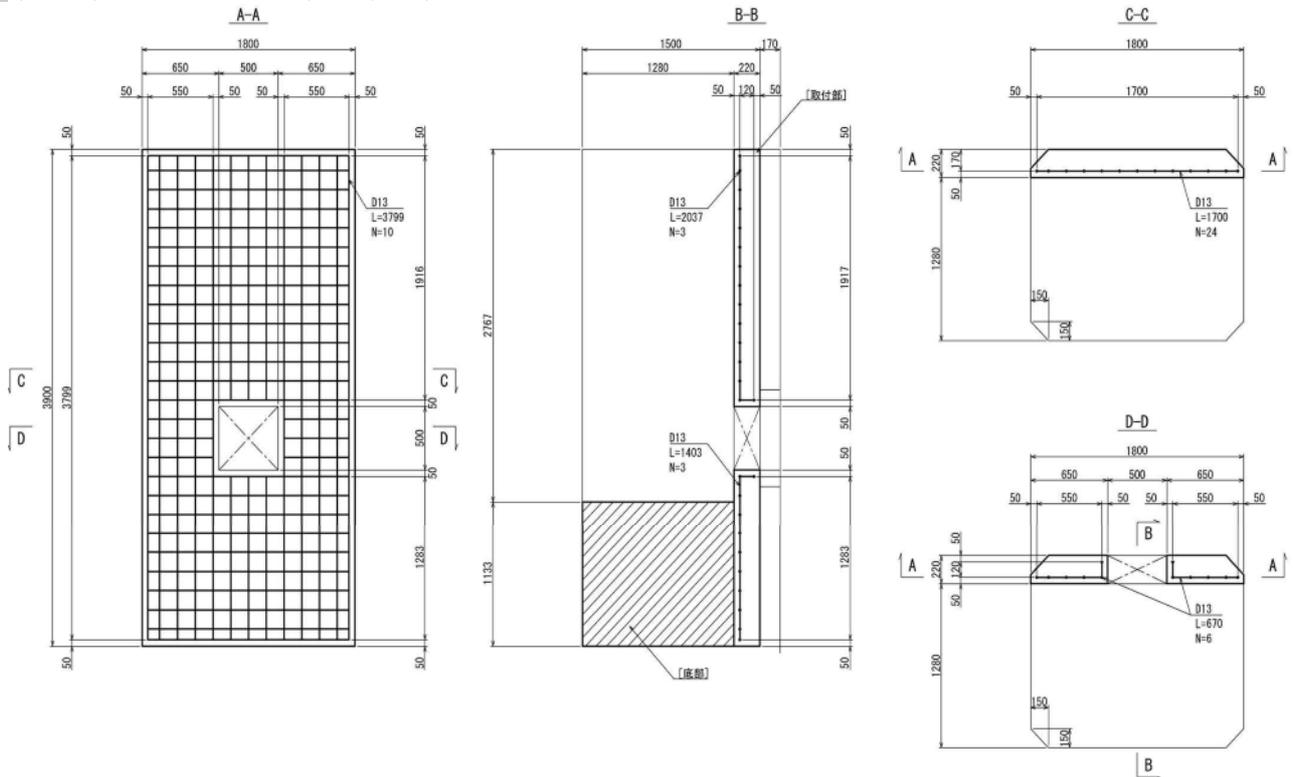
No.	1	流入可動堰基礎	数量	1
-----	---	---------	----	---



複合工・仮設工 拾い表

※ 端数処理 (注)有効数字3桁、小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

No.	3	流出ゲート基礎	数量	1
-----	---	---------	----	---



大王地区浸水対策事業 大王調整地ゲート施設整備工事
【電気設備】

数量計算書

広島県竹原市

目次

大王2号調整地

1. 人工集計表----- 1

[本工事]

2. 材料集計表----- 2

3. 材料内訳表----- 5

4. 拾い出し根拠表----- 7

5. 設備材料一覧表----- 10

材 料 集 計 表 - 1

内訳区分	600v-CE				600v-CE				CEE				CEE-S				セリケール			
	3.5 sq				3.5 sq				1.25 sq				1.25 sq							
	3 c				2 c				2 c				2 c							
	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP
CHK (1- 1)	8.4		9.2	149.9	8.4		5.9	149.9	8.4		9.2	149.9	8.4		9.2	149.9	14.4		9.8	127.2
合計値 (A)	8.4		9.2	149.9	8.4		5.9	149.9	8.4		9.2	149.9	8.4		9.2	149.9	14.4		9.8	127.2
補完率 (B)		1				1				1				1				1		
(C)=(A)×(B)	8.4		9.2	149.9	8.4		5.9	149.9	8.4		9.2	149.9	8.4		9.2	149.9	14.4		9.8	127.2
設計数量 (D)=Σ(C)	167.5	→		168	164.2	→		164	167.5	→		168	167.5	→		168	151.4	→		151
電工単位工量(E)=(E0)×K	0.016	0.025	0.021	0.018	0.013	0.02	0.017	0.015	0.012	0.018	0.015	0.013	0.012	0.018	0.015	0.013	0.012	0.018	0.015	0.013
電工量 (C)×(E)	0.134		0.193	2.698	0.109		0.100	2.248	0.1		0.138	1.948	0.100		0.138	1.948	0.172		0.147	1.653
C- 1 / 3 (K= 1.0)																				電工量小計= 11.826

材 料 集 計 表 - 2

内訳区分	CPEE-S				IE															
	0.9 mm				3.5 sq															
	3 p																			
	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP												
CHK (1- 2)	8.4		5.9	149.9			9.2	16.1												
合計値 (A)	8.4		5.9	149.9			9.2	16.1												
補完率 (B)		1				1														
(C)=(A)×(B)	8.4		5.9	149.9			9.2	16.1												
設計数量 (D)=Σ(C)	164.2	→		164	25.3	→		25												
電工単位工量(E)=(E0)×K	0.017	0.026	0.022	0.019	0.008	0.013	0.011	0.009												
電工量 (C)×(E)	0.142		0.129	2.848			0.101	0.144												電工量小計= 3.364
C- 2 / 3 (K= 1.0)																				

2

材 料 集 計 表 - 3

内訳区分	FEP				CP															
	40 mm				22 mm															
	露出	埋込			露出	埋込														
CHK (1- 2)	2.4	45.9			44.3															
合計値 (A)	2.4	45.9			44.3															
補完率 (B)		1				1														
(C)=(A)×(B)	2.4	45.9			44.3															
設計数量 (D)=(C)	2	46			44															
電工単位工量(E)=(E0)×K	0.031	0.031			0.096	0.08														
電工量 (C)×(E)	0.074	1.422			4.252															電工量小計= 5.748
C- 3 / 3 (K= 1.0)																				

新設 (2/ 3)

拾い出し根拠表

No	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1006	ポンプ・ゲート制御盤	流出ゲートカメラ電源	CPEE-S 0.9 mm - 3 p	P&D	4.2	(1.3)+ 1.4 + (1.5)
				RACK		
				CP	3	0.8 + (0.9)+ 0.5 + 0.8
			CP 22 mm	FEP	63.6	(0.7)+ 19.2 + 35.3 + 2.0 + (0.7)+ 4.5 + (0.8)+ (0.4)
				露出	3	0.8 + (0.9)+ 0.5 + 0.8
				埋込		
1007	ポンプ・ゲート制御盤	2号調整地水位計 (電極式)	セヨウケフル x 2	P&D	7.2	(1.3)+ 1.4 + (1.5)+ (3.0)
				RACK		
				CP	4.9	0.8 + (0.9)+ 0.5 + 0.7 + 0.8 + 1.2
			CP 22 mm	FEP	63.6	(0.7)+ 19.2 + 35.3 + 2.0 + (0.7)+ 4.5 + (0.8)+ (0.4)
				露出	4.9	0.8 + (0.9)+ 0.5 + 0.7 + 0.8 + 1.2
				埋込		
1008	HH-3	流出ゲートP.Box		P&D		
				RACK		
				CP		
			FEP 40 mm x 3	FEP	0.4	(0.4)
				露出	8	2.0 + (0.7)+ 4.5 + (0.8)
				埋込		
1009	ポンプ・ゲート制御盤	2号調整地流入可動堰	600v-CE 3.5 sq - 3 c	P&D	4.2	(1.3)+ 1.4 + (1.5)
				RACK		
				CP	4.8	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 1.5 + (1.2)
			CP 22 mm	FEP	86.3	(0.7)+ 19.2 + 35.3 + 23.4 + 2.0 + (0.4)+ 4.5 + (0.4)+ (0.4)
				露出	4.8	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 1.5 + (1.2)
				埋込		
1010	ポンプ・ゲート制御盤	2号調整地流入可動堰	IE 3.5 sq	P&D		
				RACK		
				CP	4.8	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 1.5 + (1.2)
				FEP	7.7	2.0 + (0.4)+ 4.5 + (0.4)+ (0.4)
				露出		
				埋込		

8

新設 (3/ 3)

拾い出し根拠表

No	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1011	ポンプ・ゲート制御盤	2号調整地流入可動堰LS	CEE 1.25 sq - 2 c	P&D	4.2	(1.3)+ 1.4 + (1.5)
				RACK		
				CP	4.8	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 1.5 + (1.2)
			CP 22 mm	FEP	86.3	(0.7)+ 19.2 + 35.3 + 23.4 + 2.0 + (0.4)+ 4.5 + (0.4)+ (0.4)
				露出	4.8	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 1.5 + (1.2)
				埋込		
1012	ポンプ・ゲート制御盤	2号調整地流入可動堰開度計	CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	4.2	(1.3)+ 1.4 + (1.5)
				RACK		
				CP	4.8	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 1.5 + (1.2)
			CP 22 mm	FEP	86.3	(0.7)+ 19.2 + 35.3 + 23.4 + 2.0 + (0.4)+ 4.5 + (0.4)+ (0.4)
				露出	4.8	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 1.5 + (1.2)
				埋込		
1013	ポンプ・ゲート制御盤	2号調整地流入可動堰がワ電源	600v-CE 3.5 sq - 2 c	P&D	4.2	(1.3)+ 1.4 + (1.5)
				RACK		
				CP	2.9	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 0.8
			CP 22 mm	FEP	86.3	(0.7)+ 19.2 + 35.3 + 23.4 + 2.0 + (0.4)+ 4.5 + (0.4)+ (0.4)
				露出	2.9	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 0.8
				埋込		
1014	ポンプ・ゲート制御盤	2号調整地流入可動堰がワ電源	CPEE-S 0.9 mm - 3 p	P&D	4.2	(1.3)+ 1.4 + (1.5)
				RACK		
				CP	2.9	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 0.8
			CP 22 mm	FEP	86.3	(0.7)+ 19.2 + 35.3 + 23.4 + 2.0 + (0.4)+ 4.5 + (0.4)+ (0.4)
				露出	2.9	0.8 + (0.9)+ 0.4 + 0.8
				埋込		
1015	HH-4	2号調整地流入可動堰P.Box		P&D		
				RACK		
				CP		
			FEP 40 mm x 3	FEP	0.4	(0.4)
				露出	7.3	2.0 + (0.4)+ 4.5 + (0.4)
				埋込		

9

